

かんど
漢人あきこと

他2名の議員提案から

都内初めての 住民投票制度

実現

“市民が主役”が大きく前進

永住外国人を含む18歳以上を有権者とする(約96000人)

有権者の13%が求める住民投票は、市長は実施しなければならない。

1月22日の臨時議会で、「市役所の建設場所を選ぶ住民投票条例」は、10000人以上が求めたにもかかわらず、議会は1票差で**否決**してしまいました(別表参照)。

これは市民参加の精神に反するものです。

同時に、従来の市民参加条例では、市民の意思で住民投票を実施できない問題が浮き彫りに。

そこで漢人は他の議員と、住民投票の実施義務と有権者拡大を定める市民参加条例の改正を提案。3月3日に賛成多数で**可決**しました。

ところが稲葉市長の再議=拒否権発動により13日の臨時議会で**否決**に。しかし反対した議員の要請を一部取り入れ、ドタンバで全議員の再提案による**可決**にできました。

市民の声が、ついに議会を動かしました!

これからは、12500人の市民が求める住民投票は市長も議会も拒否できません!

1/22 臨時会

1票差で否決の
採決結果

10252人が求めた

市役所の建設場所を選ぶ住民投票

賛成 みどりの風 / 漢人 小山 青木 野見山 渡辺
10人 共産 / 森戸 板倉 関根 水上
民主党市民会議 / 斎藤

反対 自民党 / 中根 伊藤 露口 遠藤 高木
11人 公明党 / 鈴木 和田 紀 宮下
民主党 / 小川 改革連合 / 五十嵐

退席(棄権) 民主党 / 村山、宮崎

ごみ、市庁舎など長年の課題が一挙に表面化する一方、子どもの権利条例や住民投票制度などの大きな進展もありました。議会の役割も問われています。持続可能なまちへ市民の選択の時です!

ここにも注目! ウラハ

小金井の

「非焼却」こそ ごみ問題解決の近道

かんど
漢人あきことの
市議会ればーと NO.103

市民自治こがねい 小金井市本町2-19-36 Tel/Fax 042-387-3787



市議選は
3/29(日)
投票です

かんど
漢人あきこ
の提案

小金井のごみ問題とは

新ごみ処理施設候補地「二枚橋」での焼却場建設は困難

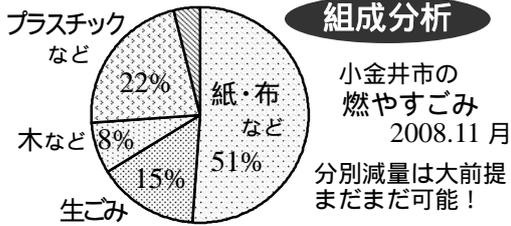
- ・周辺住民のみなさんの反対
- ・調布市、府中市との交渉難航

長期間の他市の焼却場への依存

- ・方針の定まらない小金井市のごみ受け入れの継続は困難

財政負担の増大

- ・遠方の広域支援先への運搬料のために、ごみ処理費用が高額に



「非焼却」処理・あれこれ
全国各地の施設を見てきました。

亜臨界加水分解 ...主に生ごみ
肥料会社の導入例あり

炭素化
自治体の導入例、準備中の企業あり

炭化 (厳密には焼却)
複数の自治体が導入

堆肥化 ...生ごみ
家庭用処理機 (小金井でも奨励)
自治体、企業の大規模施設あり

燃やさないごみ処理を
小金井がリード

小金井の

「非焼却」こそ ごみ問題解決の近道

焼却炉はもういらない

これまでのごみ処理は、焼却し、埋め立てることが主流でした。でも、焼却炉はダイオキシン、大気汚染などの公害を伴い、周辺住民に多くの被害をもたらしてきました。

焼却することをやめ、非焼却へと転換することで、いま小金井市が直面している「ごみ問題」は大きく解決に向かいます。

非焼却によるごみ処理のメリット

公害が発生しないため、住民の理解が得やすくなります。

環境への影響が小さいため、環境アセスメントは不要もしくは短期間で済みます。そのため、建設期間が短くなり、他市の焼却炉への依存を早期に解消できます。

* 焼却炉は環境への影響が大きいため、2年間のアセスメントが必要です
建設費用も用地も約半分、ランニングコストも安く済みます。
処理されたものの資源化が可能です。

ここにも注目!

子どもの権利条例 全国で19番目 多摩地区初!

市の子ども計画「のびゆく子どもプラン」に策定がうたわれてから8年。策定委員会に条例づくりが託され、子どもたちが前文をつくり、多くの市民が意見を出し合いました。ところが市長が気に入らない答申だからと2年半も放置。やっと提案された条例は少々心配の残る内容...。だからこそ、これからどう使いこなすかが重要です!

漢人あきこの
プロフィール

1997年より
市議会議員
現在3期目
緑町在住

1960年静岡県生まれ
東京学芸大学で学び
市内「どろんこ保育所」で働く
女性、教育、平和、環境の市民活動に
取り組む

